

<b>コース名</b>	<b>次世代トップリーダーが学ぶ経営力強化講座 —後継者としての経営マインドの高め方—</b>			
<b>研修のねらい</b>	次世代トップリーダーが信頼される経営者・経営幹部へと成長するためには、会社の歴史や理念を再確認し、経営の全体像を掴み引き継ぐことと変えていくことを理解することが重要です。 本研修では、後継者や経営幹部候補が環境変化に適応するための経営のあり方や求められる役割・心構えについて学ぶことで、自社の将来のビジョンを明確にし、今後の自身の成長へのシナリオや行動目標を検討していきます。			
<b>研修の特長</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営の全体像、自社の経営理念が再確認できます。</li> <li>・自社の将来ビジョンや自身の将来への行動目標を策定できます。</li> <li>・後継者のみならず経営幹部や経営幹部候補の経営に対する参画意識が高まります。</li> </ul> <p>◆関連コースのご案内 No.5「成功するための経営戦略の策定とその実践」2018年8月7日(火)～9日(木)〈3日間〉 No.10「売れ続ける関係を創る！企業の魅力の伝え方(虎ノ門)」2019年1月30日(水)～31日(木)〈2日間〉</p>			
<b>注意事項</b>	・受講前に事前準備が必要になります。(準備物は受講決定後に連絡します。)			
<b>研修期間</b>	2019年2月5日(火)～2月7日(木)〈3日間〉			
<b>受講対象者</b>	経営幹部・管理者 ・経営後継者の方 ・将来の経営幹部候補の方 ・「経営後継者研修」の受講を考えている方	<b>定員</b>	25名	<b>受講料</b> 31,000円

月日	時間	科目	内容	講師
2月5日(火)	9時20分～9時40分	オリエンテーション		当校職員
	9時40分～12時40分	次世代トップリーダーの使命と心構え	自社の歴史や経営理念を再確認した上で、次世代トップリーダーとしての重要な思考・行動特性を経営者・経営幹部の視点で捉えます。 ・次世代トップリーダーの使命 ・自身の思考・行動特性を知る	大島 康義 株式会社後継者BC 研究所 代表取締役
	13時40分～17時40分		事業を引き継ぐ・経営に参画する決意と覚悟を醸成するために、次世代トップリーダーとしての心構えを学びます。 ・次世代トップリーダーが知っておきたい心構え ・次世代トップリーダーに共通する悩みと解決法 ・引き継ぐものと変えていくもの	
2月6日(水)	9時20分～12時00分	経営者の役割と企業経営の基本	経営環境の変化に適応する経営の有り方や経営者に求められる役割について学び、企業経営の基本である経営理念やビジョンについて再確認します。 ・経営環境変化の読み取り方 ・経営者の役割 ・経営の視点で見る財務の基本 ・経営への想いと理念の重要性	
	13時00分～14時50分			
	14時50分～17時50分	次世代トップリーダーのステップアップ策	次世代トップリーダーが成長するためにはステークホルダーから認められることが重要であり、そのために必要なリーダーシップやコミュニケーションの手法を事例や演習を交えて学びます。 ・問題解決への取り組み方 ・信頼関係を深めるリーダーシップ ・感謝の気持ちとコミュニケーション ・自社の新しい方向性の描き方	
2月7日(木)	9時20分～12時00分	次世代トップリーダーが目指すべきビジョンと行動目標(演習)	研修のまとめとして、自社の置かれる環境を分析し、成長へのビジョンを明確にすることで、自身が経営者・経営幹部を目指す上で強化していく能力の確認や真に実践できる行動目標を策定します。 ・自社の置かれる環境分析 ・目指すべきビジョンの明確化 ・次世代トップリーダーになるための行動目標の策定	当校職員
	13時00分～16時50分			
	16時50分～17時00分	修了証書の授与		

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。※研修初日の17時50分頃から交流会を開催する予定です。

講師氏名	略歴
大島 康義 (おおしま やすよし) 株式会社BC研究所 代表取締役	京都大学経済学部・ボストン大学メトロポリタンカレッジ卒。後継者の軍師として、オーナー企業の経営者・後継者から絶大な信頼を得ている。経営者の悩みや心情を受け止めた上で、経営の本質から問題解決を行うコンサルティングには定評があり、人気の講師。著書「うちの会社 この先どうする!？」(同友館 2009年)。中小企業診断士、生活習慣病予防指導士、日本キャリア開発協会公認CDAインストラクター。

# 30年度コース別受講申込書

FAX 042-590-2685

★この申込書は当校で受領後、受講者情報右欄の受付状況を記載して、折り返しFAXします。必ずご確認ください。

中小企業大学校 東京校長 あて

年 月 日

フリガナ			代表者役職		
会社名			代表者氏名		
所在地	〒 都 道 府 県				
TEL			FAX		
主要取扱品目			資本金	万円	従業員数 人
業種 <small>該当区分に○印をつけてください</small>	E.製造業 I-1.卸売業 I-2.小売業 R.サービス業 D.建設業 G.情報通信業 H.運輸業 M.旅館業 Z.その他 ( )	業種分類 <small>製造業の方は該当区分に○印をつけてください</small>	9.食品 10.飲料 11.繊維 12.木材 13.家具 14.紙 15.印刷 16.化学 17.石油 18.プラスチック 19.ゴム 20.皮革製品 21.窯業 22.鉄鋼 23.非鉄金属 24.金属製品 25.はん用機械 27.業務用機械 28.電子部品 29.電気機械 30.情報通信機械 31.輸送用機械 32.その他製造業		
研修を知ったきっかけ	1.ダイレクトメール 2.研修ガイド 3.ホームページ 4.受講者の紹介 5.商工団体等 6.金融機関 7.新聞・雑誌・テレビ・ラジオ 9.県市等の機関紙 10.展示会等 11.その他( )			メールマガジンの送信可否	可 ・ 不可
				人材育成計画作成への関心	ある ・ ない
連絡担当者	フリガナ		部署		
	氏名		役職	担当者 E-mail	

コースNo.	No. 11	コース名	次世代トップリーダーが学ぶ経営力強化講座
--------	--------	------	----------------------

受講者情報①	フリガナ		年齢		性別		部署		受付状況①	受講できます	
	氏名				男		役職			「受講決定通知兼振込依頼書」を開講の約1ヶ月前に事務連絡担当者様へ発送します。	
	受講者 E-mail				男女		該当区分に○印をつけてください	1.代表者 2.役員 3.管理者 4.管理者候補		キャンセル待ち	
	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。概要する項目に○印をつけてください。									番です	
	入寮の有無	→	入寮日	退寮日							
入寮する	入寮しない	入寮する場合	研修開始日の前日	研修開始日	~	研修終了日	研修終了日の翌日				

受講者情報②	フリガナ		年齢		性別		部署		受付状況②	受講できます	
	氏名				男		役職			「受講決定通知兼振込依頼書」を開講の約1ヶ月前に事務連絡担当者様へ発送します。	
	受講者 E-mail				男女		該当区分に○印をつけてください	1.代表者 2.役員 3.管理者 4.管理者候補		キャンセル待ち	
	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。概要する項目に○印をつけてください。									番です	
	入寮の有無	→	入寮日	退寮日							
入寮する	入寮しない	入寮する場合	研修開始日の前日	研修開始日	~	研修終了日	研修終了日の翌日				

- 1) 入寮希望の有無・入退寮日は、受講者本人に確認をお願いします。なお、入寮時の部屋割りをご希望に添えない場合があります。
- 2) より多くの方が受講できるように、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みといたします(一部コースを除く)。2名様をこえる場合はキャンセル待ちとなります。ご理解くださいますようお願い申し上げます。
- 3) 「経営後継者研修」「経営管理者研修」の申込書は、別様式です。専用パンフレットをご請求ください。

個人情報保護について	個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用します。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。
------------	---

大学校使用欄

--